

自己点検・自己評価 学校関係者委員会

1. 学校関係者委員会

国立大牟田病院院長 (前非常勤講師)
卒業生保護者

杉 健三 学校長
富松健太郎 副校長
学校職員

計 15名

2. 日時 : 2023年5月1日(月)

3. 議題

1) 2022年度 准看護科 自己点検・自己評価について

2) 2022年度 看護科 自己点検・自己評価について

3) 質問・意見

| 質問・意見 | 回答 |
|--|--|
| 准看護科について | |
| ① 新カリキュラムについて 計画・実施・調整も遅れていると報告 がありましたが、今年度から新カリキ ュラムの実習が始まるようですが問題 はないですか | 遅れてはいますが、今年度からの診療所実習 は、各施設が協力的で、受け入れがスムーズ でうまくいっています。今後は周到な準備が 出来るよう努めます。 |
| ② ICT の活用は十分にできています か？ 昨年も個々の教員間で共有が出来てい ない、また力量の差があるとの評価で したが今年はいかがですか？ | ICTの活用は、十分とは言えませんが、濃厚 接触者はオンライン授業の参加とした為、学 びの確保はできましたので、活用は出来たと 思います。教員間の共有・力量の差の改善迄 は出来ませんでした。教務事務に補助して もらうことで補えたと思います |

| | |
|---|--|
| <p>③ 卒業・就業・進学の評価が 1.7 と低いとおもいます。県試験の合格率をみても、もう少し評価が高くてもいいのではないのでしょうか？</p> | <p>准看護師試験の合格率、近郊への就職率も悪くはないですが、入学者数が少なく地域への准看護師としての労力が減少し、また就業先との情報共有が出来ていない点などから評価が低くなったと思います。</p> |
| <p>看護科について</p> | |
| <p>④ 今年度から新カリキュラムになりますが、何が変わりますか</p> | <p>4 単位 60 時間増えました。</p> |
| <p>⑤ 学校運営もコロナの影響があったと思いますが、5 類に移行した後、コロナ前の状況に戻れますか</p> | <p>完全に戻るのは難しいと思いますが、感染防止対策をしながら、徐々に平常の活動に移行出来たらと思っています。</p> |
| <p>⑥ 筑後地区で夜間定時制は本校だけですか？他校はどんな状況ですか</p> | <p>筑後地区で夜間定時制は本校だけです。他は福岡医師会看護専門学校のみで久留米も今年度から昼間の全日制に変更しています。近郊で定時制は佐賀医師会の昼間の定時制があるだけです。</p> |
| <p>各科共通</p> | |
| <p>⑦ 両科共に入学者の定員割れが続いていますが、どんな対策をとっていますか？</p> | <p>コロナ禍で対面の募集活動は控えましたが、ガイダンスへの参加やオンラインでのオープンキャンパスの回数を増やし、またリクルート雑誌や広報等にも掲載を増やしました。また社会人入試や入試の回数も増やし、受験生の増加を図りました。 しかし、思うように入学生の確保が出来なかったため、学校将来検討委員会を立ち上げ、今後の学校運営を検討しています。</p> |
| <p>⑧ 学生数の減少に伴う、財政面への影響は？</p> | <p>とても大きいです。令和 4 年度まではコロナ感染防止対策等の補助金が、福岡県や福岡県医師会からありましたが、今年度からの補助金は難しく、また生徒学生数の減少が大きく財政が厳しい状況です。学校将来検討委員会で引き続き今後の学校運営を検討しています。</p> |

| | |
|---|--|
| <p>⑨ 両科共に例年高い合格率を維持していますが、苦勞も多いでしょう</p> | <p>近年、生徒学生の学力低下及び個々の学力差も大きくなり、年々難しい状況です。入学した年から国家試験・准看護師試験に向けて、対策を行っておりますが、毎年多くの時間を費やしております。</p> |
|---|--|